

大会注意事項

1. 競技時間および方法

- 1) 試合時間は、10分-2分-10分-10分-10分-2分-10分とする。(0-50は1Q、8分とする)同点の場合は1分の後に3分の延長を行う。延長後同点の場合は、延長終了時のコート上の競技者により、各チーム1本ずつフリースローを行い、同じ回で成功・不成功となった時点で成功したチームの勝ちとする。
- 2) 前試合との間隔は、10分間とする。

2. ユニフォーム

- 1) 組み合わせの番号の若いチームは、ユニフォームは淡色。
- 2) ユニフォームのパンツの丈は、ひざ上まで(膝頭にかかってしまうものは不可)とし、この項に違反している選手は、出場できない。

3. Tシャツ・アンダーガーマント等について

- 1) Tシャツの着用は認めない。
- 2) その他、現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則第4条を参照のこと。

4. ベンチエントリー

- 1) ベンチ入りしたコーチは、JBA 公認コーチ証を必ず首から下げる。また、選手ではないスタッフは、連盟の定めるスタッフ証を必ず首から下げる。
- 2) 前の試合のハーフタイムまでに競技委員席に用意されたスコアシートにメンバーを直接記入すること。第1試合のチームは、試合開始20分前までにメンバーをスコアシートに記入すること。(初戦のスコアシート記入時に、Team-JBAからダウンロードした2019年度 [チーム所属競技者一覧表(pdf版)] を提出のこと。)

5. TOは組み合わせ表に記載されている通り。

6. 不正登録(出場資格がない選手・未登録選手・二重登録)

- 1) 試合開始前に確認した場合、チームに対して厳重注意をし当該選手を失格の上試合を行う。
- 2) 試合中および試合終了後に発覚した場合、理由の如何を問わず没収試合とする。

7. 棄権

- 1) 試合開始時刻に遅刻すれば理由の如何を問わず没収試合とする(開始予定時刻から15分で判断)。本規定は第一試合オフィシャルの担当チームにも適用する。この確認は大会責任者(埼玉県社会人バスケットボール連盟オーバーエイジ担当)が行う。
- 2) 止むを得ず棄権をする場合は、試合当日の3日前までに問い合わせ先に連絡すること。
- 3) 止むを得ず棄権をする場合でも、当該チームに割り当てられているオフィシャルは必ず担当すること。棄権でゲームが無くなった相手チームも割り当てられているオフィシャルを担当すること。

8. コートの準備および後片づけ

- 1) コートの準備は第一試合の両チームが試合開始1時間前に集合し、互いに協力して行う。
- 2) 準備範囲は自チーム側ベンチ・リングの設置とする。オフィシャル席・得点板は両チームで行う。
- 3) 最終試合後は最終試合の両チームで協力してベンチ・リング・シート・コード等の片づけとコートの清掃を行う。また、両チーム代表者とコート責任者（競技委員）で体育館内（フロア・観客席）の点検を行う。
- 4) 当該最終試合担当のオフィシャルは、オフィシャル用具・椅子・机・得点板等を片づける。
- 5) 準備・後片づけを怠った場合コート責任者（競技委員）がこれを確認し、罰則を適用する。

9. その他

- 1) 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会倫理規定を遵守のこと。
- 2) 大会に於ける練習及び試合中に発生した不慮の事故等については、個人の責任とし、各自スポーツ傷害保険等には必ず加入し、健康保険証を持参のこと。
- 3) 会場備品、ガラス、ドア、ネット等の破損、ストップウォッチ等の故障などが起きたら速やかに大会本部へ連絡すること。
- 4) フロアでの、ペットボトルの使用を禁止する。
- 5) 持ち物の管理、ゴミの始末、会場の清掃は、各チームで責任を持って行うこと
- 6) アリーナにはお子様は入れません。試合中であっても必ず付き添いをつけ各チームとも十分に注意すること。
- 7) 試合が行われている時のアリーナ内でのボールを使った練習は禁止とする。
- 8) 指輪、ネックレス、ピアス、ピン止め等の金属類は、ゲームの時は必ず外す。外せないときは、必ずテーピング等をする。
- 9) 指の爪を切る。
- 10) 荒天候、災害などにより中止する場合、前日の19時に判断してメールにて通知する。Team-JBA のチーム責任者のメールアドレスはいつでも連絡が受けられるものにすること。

以上